



TAKE OFF press

TAKEO Future Frontier

【校是】質実剛健 報恩感謝

佐賀県立武雄高等学校

校長通信 NO.19 R6.01.09

文責 学校長 下村 昌弘

E-Mail shimomura-masahiro@education.saga.jp



学校 HP

体調を整え、力みすぎず —明鏡止水に本番に臨む—

いよいよ3年生の多くの皆さんは入試本番を迎えます。これまでの学習状況を見てみると皆さんいい勝負ができそうです。呼吸を整え、落ち着いて臨んでください。

さて、今週末の共通テストを皮切りに私立大学入試、国公立大学の2次試験と最も肝を据えて臨まねばならない時期に入ります。体調を整え、力みすぎず平常心で過ごすことが合格の秘訣です。

入試は学力だけを競う場ではありません。体調、メンタルコンディションなど複合的な戦いです。そのうえで残された時間にはどんな勉強をすべきでしょうか。

そのキーワードは「ルーティン」「頻出分野」「攻め方」。

「ルーティン」の代表格としては単語や熟語、英作文の基本文型といったところでしょうか。ルーティンは日々の勉強にスイッチを入れ学習体力を維持してくれます。

また「頻出分野」は得点源になります。秋にうまく解けなかった問題も今なら大丈夫というものも多いはず。直前期の今こそよく出る問題を再度確認しましょう。

そして入試本番の「攻め方」を確認すること。いわゆる“戦術”です。ここで過去問対策が生きてきます。一問あたりにどれくらいの時間がかけるのか。どの問題を取りどの問題を捨てるのか。(ほんとは捨てちゃだめだけど。)

要は、“幽霊”だって“熊”だって知らないから怖いのであってあらかじめその習性だとか特徴だとかを知っていればそこまで恐れることはないのです。

これまで皆さんは学習分野全般を積み上げ、入試が近づくにつれて過去問研究でパターンを身になじませてきました。解けるイメージをもって問題に臨むだけで展開は大きく変わるものです。

そして体調。万全の体調を意識しすぎるとかえって眠れないこともあるかもしれません。しかし体を横にするだけでも十分疲労回復はできます。試験前夜一睡もできなくても合格した人はいます。「私はできる」とつぶやきながら目を閉じる。リラックスです。

受験は挑戦するに足る“ビックイベント”ですが、それだけであなたの価値が決まるものではありません。あなたはあなたであることが一番大事です。

あなたがあなたであること。その条件の一つは挑戦を続けることです。

負けたら終わりではない。止めたら終わりなのです。いつもと変わらない毎日であってほしいと切に願います。全ての武高生の幸運を祈っています。

5W1Hで性質の違う2つの疑問詞とはどれ? —「抽象化して考える」ために—

前回の号で抽象化して考えることの大切さとそのためには「なんで? (Why)」「だから何? (So, what)」「そもそもさ (In the first place)」をつぶやこうと書きました。

今回は「抽象化して考える」とはどういうことなのかを5W1Hを例に説明します。



一見同列にある 6 つの疑問詞ですが、Why と How は他の 4 つとちょっと違います。



What、Who、When、Where はその答えが基本的に一つです。正解となる事実・内容があるわけです。ところが Why と How は一言では答えにくいし、そもそも答えが一つなのかどうかもはっきりしません。

つまり、Why と How は考えるための疑問詞だと言えます。国語の問題も「傍線部①とあるがそれはなぜか」(因果関係を問う)、「傍線部②とはどういうことか」(同義関係を問う) という 2 つの問いかけが基本です。

これは具体と抽象の関係にも当てはまります。図のように具体を抽象化するための疑問詞が Why、抽象を具体にするための疑問詞が How ということができます。

AI が登場した現在、すでに知識や情報量勝負の世界 (What、Who、When、Where から導かれる答え) では人間よりも機械の方が圧倒的に力を発揮します。したがってこれから相対的に重要度が増すのは Why と How を使って抽象化や具体化という思考を発揮する力ということになります。“抽象化”を意識した勉強を心掛けたいものです。

SAGA インターハイまで 200 日！ 一少林寺拳法部・吹奏楽部がパフォーマンスー

昨年末の 12 月 23 日、佐賀駅前交流広場で SAGA インターハイ特別イベント COUNTDOWN200 が開催されました。これは SAGA インターハイの 200 日前を機に開催されたものです。



本校からは少林寺拳法部と吹奏楽部が参加しました。少林寺拳法部は先日の九州大会優勝の勢いそのままに、気迫のこもった演武を披露し、観客を魅了しました。また吹奏楽部は 1 年生を主体とした編成でクリスマスに

ふさわしい優しい音色を響かせてくれました。

観客の方からは「少林寺拳法部の演武は初めて見た。そろっていて美しかった」「吹奏楽部のトーンチャイムは優しい音色で穏やかな気持ちになった」といった感想をいただきました。

地域で輝く武高生を頼もしく思います。



[メンタル面や体調管理で気をつけたいこと]

受験に向けて+ (plus)



- 受験では友人たちも同じ悩みを持っています。周囲を意識しすぎず、自分との戦いだと考えましょう。
- これまで自分がやってきたことを振り返り、過去問などうまくいったところをイメージし気持ちを前向きにしましょう。
- 「自分は天才だ〜」と^{つぶや}呟きながら寝る。問題用紙が配られたら「いらっしゃーい」と呟く。いわゆる自己暗示。

(閑人閑話) 2 学期の終業式後、何人かの生徒さんが校長室を訪れてくれた。嬉しい▼普段、授業ができない身の上なので直接話せるのは登校時と掃除の時間くらい▼訪れた生徒さんから一冊の絵本を紹介してもらった。『どうめいのサイ』。早速図書館で借りて読んだ▼自分の容姿に悩むサイくん。透明になって気が付いたいろいろな感覚。抽象化すると「サイくんが生まれ変わる物語」だろうか▼ひと口に絵本といってもそこに描かれたメタファー(隠喩)は奥が深い。大人でもついつい考え込んでしまう▼本屋で今売っている絵本「大ピンチずかん」を立ち読みした。「うんうん、あるある!」とにやにやした▼いや、絵本って本当にいいですね〜(昌)



- 【当面の主な予定 (1 月前半)】
- 9 日 (火) 始業式
 - 12 日 (金) 共通テスト直前集会 (3 年)
 - 13 日 (土) 共通テスト (14 日まで)
県立中適性検査 (青陵中)
 - 15 日 (月) 月セミ